

Scannell, Leila, and Robert Gifford. "The experienced psychological benefits of place attachment." *Journal of Environmental Psychology* 51 (2017): 256-269.

この論文は、どの過去に経験した事柄が地域愛着度に影響を与えているかを研究した論文である。インタビュー形式で行われた調査では、過去に経験したことについて聞かれ答えるものである。そして、そのインタビュー結果に基づいて、どの項目が地域愛着構成に役立っているかを列挙した。調査の結果、13の項目（記憶、所有物、リラックスできる環境、明るい感情、活動に対して協力的かどうか、安全であること、自分の成長を感じられる環境、自由でいられること、楽しみがあること、自然への関わりを持てること、プライバシー、継続的に楽しみがあること、目新しい環境があること）が地域愛着に影響を与えることが示唆された。これまで地域愛着についての研究は多く行われてきたが、過去のどういったタイプの経験が地域愛着に影響を与えるかについての研究はこの論文が初めてである。